

2024年12月26日

「慢性肺アスペルギルス症の予後、耐性菌に関する多施設前向きコホート研究」
一般社団法人日本呼吸器学会 慢性肺アスペルギルス症インターネットサーベイランス

臨床研究の情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療データをまとめたり、当院に保管してある試料(血液検体や病理標本等)を用いたりして行います。このような研究は、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報や検体からは、お名前、住所など、直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。この研究に関して、研究計画や関係する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

1. 研究の意義と目的

慢性肺アスペルギルス症は、比較的稀な疾患であり、その発症頻度、最適な治療期間、予後などについてよく知られていません。本研究は、日本呼吸器学会が運営するインターネットシステムを利用して、上記に関連する情報を集めて、そのデータを解析することで、この疾患に関連する治療の発展に貢献することを目的としています。

2. 研究の方法

1)研究期間

本研究承認日から2029年12月31日

2)対象となる患者さん

本研究承認日から、2025年12月31日の間に慢性肺アスペルギルス症と診断された方を対象とします。

3)収集する情報

診断名、基礎疾患、年齢、性別、身体所見、呼吸状態、検査結果(血液検査、画像検査)、微生物学的検査、他残余血清を用いた新規抗原などの検査。

4)研究の方法

上記のカルテ情報を用いて、予後に関連するリスク因子、治療期間、薬剤耐性菌分離率、新規診断法の評価、バイオマーカー検索についてデータ解析を行います。

3. 研究組織

代表施設：長崎大学病院

総括研究責任者：長崎大学大学院 医歯薬総合研究科 臨床感染症学(長崎大学病院 呼吸器内科) 准教授 高園貴弘

共同研究機関：日本呼吸器学会員が所属する全国の協力医療機関を対象としたインターネットサーベイランスであるため、症例登録がなされた施設が研究協力施設となります。

4. 連絡先

この研究で自分の情報を使用されないことを希望する場合は主治医に、また、研究および情報提供についてご質問がありましたら、主治医または下記までお問い合わせ下さい。

〒465-8620 名古屋市名東区梅森坂5-101

独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院 呼吸器内科 林悠太

TEL: 052-801-1151 / FAX: 052-801-1160